

○題材 ネットで相手に自分の考えを伝えるために大切なこと～相手を大切にするために～
【学級活動（2） イ よりよい人間関係の形成】

○ねらい

- ・実際のコミュニケーションとSNS上のコミュニケーションのそれぞれの特徴に気づき、SNS上のコミュニケーションで大切なことを考え、自分なりのめあてをもつことができる。

【人権教育を通じて育てたい資質・能力】

- ・適切な自己表現等を可能とするコミュニケーション技能（技能）

○準備

- ・事前のアンケート、ディスプレイ、タブレット、掲示物、ホワイトボード、ホワイトボードシート、ホワイトボードマーカー、付箋、映像教材

○指導の展開及び指導上の留意点

※丸数字は「とっとりの授業改革【10の視点】」

	学習活動	教師の支援（◇） 評価（☆【評価方法】） 人権で育てたい資質・能力（◎）	準備物
つかむ	1 事前のアンケート結果を知る。	◇アンケート結果から見られる、学級のよい点や課題点について提示する。(①)	掲示物
	2 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">SNS上のコミュニケーションで、どんなことが大切か考えよう。</div>		
さぐる	3 インターネット上での適切なコミュニケーションについて話し合う。	◇自分自身の生活を振り返り、比べてみることで自分自身にも関わりのある問題として捉えられるようにしたい。	ディスプレイ
	(1)グループはずしをどう思ったか発表する。 ・別のグループを作って文句を言うなんてひどい。 ・理由を聞かないと、相手の本当の気持は分からない。 ・無視するのはよくない。 (2) SNS上でのコミュニケーションと、実際のコミュニケーションの特徴を理解する。 (●長所、▲短所) 〈実際〉 ●相手の表情や口調から雰囲気伝わる。 ▲直接言いたいことが、言いにくいこともある。 〈インターネット上〉 ●会ってなくてもいつでも手軽に会話することができる。 ▲分かりやすく伝えないと誤解される。	◇人と人とのコミュニケーションに関する問題点に着目して映像教材を見るように促す。(③) ◇コミュニケーションをとる際、SNS上と実際に会う時との違いを意識させる。 ◇学級の中で、ネット上でいじめをされている人がいるかもしれないという前提で、個人情報の取り扱いに配慮して授業を行う。 ◇コミュニケーションとは、相手を理解するためお互いの気持ちを伝え合うことだというを確認する。 ◇表情や口調などの非言語情報がコミュニケーションを取る上で重要であることに気づかせる。 ◇SNSの特徴を示す視点(複製、拡散、保存、検索)について、例を提示して示す。	タブレット
	4 SNS上でのコミュニケーションで誤	◇ブレインストーミング法を用いて話し合う	付箋

見つける	<p>解を生まないために、どんなことに気を付ければよいか考える。</p> <p>(1)個人思考 (2)グループ思考 (3)全体思考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒にルールをつくる。 ・相手に伝わるようにくわしく書く。 ・かん違いされないように、分かりやすい言葉を使う。 ・責任を持って、確認してからメールを送る。 ・実際に会って、面と向かって話す。 	<p>ことを伝える。</p> <p>◇自分の経験や普段の友だち関係を振り返って、同じようなことがないか、考えるように促す。</p> <p>◇「他の人の考えを否定しない」「自由に意見を出す」「できるだけ多くのアイデアを出す」「友だちの意見から連想、付け加えをして新しい考えを出す」ことを約束する。(⑥)</p> <p>◎適切な自己表現等を可能とするコミュニケーション技能(技能)【付箋・話し合い】</p>	<p>ホワイトボード</p> <p>ホワイトボード</p> <p>ホワイトボード</p>
決める	<p>5 本時の学習を振り返り、自分はどんなことを意識して生活していくのかについてめあてを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS上のコミュニケーションは、特徴を理解した上で行う。 ・言葉の裏にある気持ちを考え、すぐに相手を否定しない。 <p>☆本時の学習をもとに、SNS上のコミュニケーションや普段のコミュニケーションで、何が大切なのかを自分なりに考え、めあてを考えることができる。</p> <p>(思考・判断・実践)【付箋】</p> <p>6 教師の話聞く。</p>	<p>◇学習を通して、インターネット上の会話や普段の生活の中で何が大切なのかを考え、付箋に書いて発表し、全体で交流する。(⑧)</p> <p>◇全体で話し合いをする前の自分の考えと、話し合い後の自分の考えの変容を意識させる。</p>	付箋

○映像資料(例)

「たった一言のちがいが…」【グループはずし】無料通話アプリに夢中の小6の凜。しかし、言い回しを誤解されたことで、仲の良い友人達から仲間はずれにされてしまう。凜は、何が原因か分からず母親に相談するが…。

(NHK for School スマホ・リアル・ストーリー

https://www.nhk.or.jp/sougou/sumaho/?das_id=D0005180213_00000 より)

○事前のアンケート(例)

「あなたはインターネット端末をどんなことに使っていますか」(令和元年度 A小学校5年生)

下グラフ

